

## 滋賀県がん診療連携協議会 議事結果報告書

会 議 名	令和6年度第2回滋賀県がん診療連携協議会 緩和ケア推進部会																																																			
開 催 日 時	令和6年11月7日（木）17時30分～18時30分																																																			
開 催 場 所	滋賀県立総合病院 新館1階 研修室																																																			
出 席 者	<p>（※敬称略）</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>滋賀県立総合病院</td><td>花木 宏治</td></tr> <tr><td>滋賀医科大学医学部附属病院</td><td>醍醐 弥太郎</td></tr> <tr><td>滋賀医科大学医学部附属病院</td><td>西川 誠人</td></tr> <tr><td>滋賀県立総合病院</td><td>辻森 弘容</td></tr> <tr><td>公立甲賀病院</td><td>中田 雅子</td></tr> <tr><td>市立長浜病院</td><td>田久保 康隆</td></tr> <tr><td>市立長浜病院</td><td>宮崎 恵子</td></tr> <tr><td>高島市民病院</td><td>高橋 有和</td></tr> <tr><td>高島市民病院</td><td>天野 明美</td></tr> <tr><td>淡海医療センター</td><td>堀 泰祐</td></tr> <tr><td>済生会滋賀県病院</td><td>権 哲</td></tr> <tr><td>近江八幡総合医療センター</td><td>赤松 尚明</td></tr> <tr><td>長浜赤十字病院</td><td>丹後 泰久</td></tr> <tr><td>ヴォーリス記念病院</td><td>奥野 貴史</td></tr> <tr><td>ヴォーリス記念病院</td><td>谷川 弘子</td></tr> <tr><td>滋賀県歯科医師会</td><td>小林 加枝</td></tr> <tr><td>滋賀県薬剤師会</td><td>金澤 重幸</td></tr> <tr><td>滋賀県看護協会</td><td>今江 照美</td></tr> <tr><td>滋賀県歯科衛生士会</td><td>溝井 敬子</td></tr> <tr><td>滋賀県がん患者団体連絡協議会</td><td>八木 政廣</td></tr> <tr><td>滋賀県がん患者団体連絡協議会</td><td>奥井 さよ子</td></tr> <tr><td>滋賀県健康しが推進課</td><td>田村 奈那子</td></tr> <tr><td>滋賀県立総合病院</td><td>田井 佑樹</td></tr> <tr><td colspan="2">【事務局】</td></tr> <tr><td>滋賀県立総合病院</td><td>北澤 寿基</td></tr> </table>		滋賀県立総合病院	花木 宏治	滋賀医科大学医学部附属病院	醍醐 弥太郎	滋賀医科大学医学部附属病院	西川 誠人	滋賀県立総合病院	辻森 弘容	公立甲賀病院	中田 雅子	市立長浜病院	田久保 康隆	市立長浜病院	宮崎 恵子	高島市民病院	高橋 有和	高島市民病院	天野 明美	淡海医療センター	堀 泰祐	済生会滋賀県病院	権 哲	近江八幡総合医療センター	赤松 尚明	長浜赤十字病院	丹後 泰久	ヴォーリス記念病院	奥野 貴史	ヴォーリス記念病院	谷川 弘子	滋賀県歯科医師会	小林 加枝	滋賀県薬剤師会	金澤 重幸	滋賀県看護協会	今江 照美	滋賀県歯科衛生士会	溝井 敬子	滋賀県がん患者団体連絡協議会	八木 政廣	滋賀県がん患者団体連絡協議会	奥井 さよ子	滋賀県健康しが推進課	田村 奈那子	滋賀県立総合病院	田井 佑樹	【事務局】		滋賀県立総合病院	北澤 寿基
滋賀県立総合病院	花木 宏治																																																			
滋賀医科大学医学部附属病院	醍醐 弥太郎																																																			
滋賀医科大学医学部附属病院	西川 誠人																																																			
滋賀県立総合病院	辻森 弘容																																																			
公立甲賀病院	中田 雅子																																																			
市立長浜病院	田久保 康隆																																																			
市立長浜病院	宮崎 恵子																																																			
高島市民病院	高橋 有和																																																			
高島市民病院	天野 明美																																																			
淡海医療センター	堀 泰祐																																																			
済生会滋賀県病院	権 哲																																																			
近江八幡総合医療センター	赤松 尚明																																																			
長浜赤十字病院	丹後 泰久																																																			
ヴォーリス記念病院	奥野 貴史																																																			
ヴォーリス記念病院	谷川 弘子																																																			
滋賀県歯科医師会	小林 加枝																																																			
滋賀県薬剤師会	金澤 重幸																																																			
滋賀県看護協会	今江 照美																																																			
滋賀県歯科衛生士会	溝井 敬子																																																			
滋賀県がん患者団体連絡協議会	八木 政廣																																																			
滋賀県がん患者団体連絡協議会	奥井 さよ子																																																			
滋賀県健康しが推進課	田村 奈那子																																																			
滋賀県立総合病院	田井 佑樹																																																			
【事務局】																																																				
滋賀県立総合病院	北澤 寿基																																																			
欠 席 者 （※敬称略）	<p>（※敬称略）</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>大津赤十字病院</td><td>石戸谷 哲</td></tr> <tr><td>大津赤十字病院</td><td>山本 茂子</td></tr> <tr><td>滋賀県立総合病院</td><td>富永 千鶴</td></tr> <tr><td>公立甲賀病院</td><td>岡垣 哲弥</td></tr> <tr><td>彦根市立病院</td><td>秋宗 美紀</td></tr> <tr><td>彦根市立病院</td><td>黒丸 尊治</td></tr> <tr><td>市立大津市民病院</td><td>津田 真</td></tr> <tr><td>市立大津市民病院</td><td>杉江 礼子</td></tr> <tr><td>東近江総合医療センター</td><td>坂野 祐司</td></tr> <tr><td>岩本整形外科</td><td>岩本 貴志</td></tr> <tr><td>滋賀県医師会</td><td>堀出 直樹</td></tr> </table>		大津赤十字病院	石戸谷 哲	大津赤十字病院	山本 茂子	滋賀県立総合病院	富永 千鶴	公立甲賀病院	岡垣 哲弥	彦根市立病院	秋宗 美紀	彦根市立病院	黒丸 尊治	市立大津市民病院	津田 真	市立大津市民病院	杉江 礼子	東近江総合医療センター	坂野 祐司	岩本整形外科	岩本 貴志	滋賀県医師会	堀出 直樹																												
大津赤十字病院	石戸谷 哲																																																			
大津赤十字病院	山本 茂子																																																			
滋賀県立総合病院	富永 千鶴																																																			
公立甲賀病院	岡垣 哲弥																																																			
彦根市立病院	秋宗 美紀																																																			
彦根市立病院	黒丸 尊治																																																			
市立大津市民病院	津田 真																																																			
市立大津市民病院	杉江 礼子																																																			
東近江総合医療センター	坂野 祐司																																																			
岩本整形外科	岩本 貴志																																																			
滋賀県医師会	堀出 直樹																																																			
議 事 概 要	<p>【審議・報告事項】</p> <p><b>1. 各院の緩和ケア研修会の実施報告</b></p> <p>&lt;第3回：滋賀県立総合病院&gt;</p> <p>8月4日（日）開催。参加者15名（医師13名、その他職種2名）。研修医の参加が多かったため、がん性疼痛ポケットマニュアルを配布。</p>																																																			

<第4回：淡海医療センター>

8月10日（土）開催。参加者13名（医師8名、看護師3名、理学療法士2名）。参加医のほとんどが研修医であり、他のコメディカルスタッフの参加もであると良かった。

<第5回：市立大津市民病院>

9月15日（日）開催。参加者17名（医師15名、薬剤師2名）。（市立大津市民病院の部会員の参加がなかったため資料共有のみ）

<第6回：滋賀医科大学医学部附属病院>

11月2日（土）開催。参加者38名（医師35名、歯科医師1名、看護師1名、社会福祉士1名）。受講者からの感想に、「医師以外の参加が多いとよかった」、「グループワークの時間をもっととれるとよかった」等の声があった。

●研修会の参加者は臨床研修医の参加がほとんどになっていると思うが、それぞれの病院で研修医の必須化研修とされているのか。

→必須では無いが、がん性疼痛緩和指導管理料算定、がん治療認定医要件、多職種での協働の有効性を学べる等を説明しながら、主に研修2年目の医師に、個別に連絡して受講を促している。

研修を受講した先輩のドクターが研修医に対して研修の受講を勧め、結果として多くの研修医が参加されている。

滋賀医大では常時研修医が50名弱おり、医師臨床研修センターと連携し、2年目の研修医が受講を必須とする形をとっている。

●研修医の間に緩和ケアを学んでいただくことで、基本的緩和ケアが身につくと考える。

## 2. 世界ホスピス緩和ケアデー記念県民公開講座の実施報告

10月5日（土）に大津市のコラボしが21にて開催。講師はピースホームケアクリニック院長の平本秀二先生。大津市からの参加がほとんど（81名中52名が大津市）で、40代～70代の方が約9割を占めていた。

平本先生は緩和ケアの在宅医療で尽力されている先生。県民向けの講座ということで、緩和ケアの基本からご講演いただいた。

## 3. 滋賀県緩和ケアチーム研修会の実施報告

10月29日（火）に実施。昨年度に実施したチーム研修会のフォローアップの研修。研修の事前課題として、各院のチームの課題やその課題にどう取り組んでいるかの中間報告をみんなで共有した。

## 4. 情報共有について

緩和ケア研修会の開催状況等について共有。

緩和ケア病棟の受け入れ状況や加算の取得状況について共有。

神経ブロック施行施設のまとめ・緩和ケアMAPについて、今後の作成方針を共有。

●緩和ケア病棟の平均入院期間が短くなってきている病院はどのような取組みをされているのか。

→積極的に治療をしたいという選択をする患者が増えている印象。加えて、在宅医療を推進しており、亡くなる直前に入院をする方がいる。おそらく、在宅退院率も高くなっているだろうと思われる。

●緩和ケアチームの地域との連携の方法として、紙面で緩和ケアMAPとして全体をまとめて地域の医療機関と連携しやすくしていきたい。

→医療従事者も患者さんも見られるようなものにしていきたい。

#### 5. 滋賀県がん患者団体連絡協議会からの連絡事項

9月23日（月）にがん患者と家族のための交流会を実施。全体で 174名、一般参加が 81名。第2部ではグループに分かれて話し合い。その中で出た意見として、「もっと早く緩和ケアについて知っておきたかった」という声があった。まだ緩和ケアについて正しく理解されていない面があると感じているため、引き続き緩和ケアの周知に努めていただけると嬉しい。

10月から始める予定だった、がん患者サロン主催のぴあサポーター養成講座の申込みが少なかったため開催できず、来年の1月20日（月）・2月7日（金）・2月17日（月）・3月7日（月）の4回に分けて開催予定。コロナの影響もあってか、ぴあサポーターの人数も減ってきており、周りで紹介できる方がいればお声かけいただきたい。

緩和ケアの研修を精力的に進めていただいていることに感謝。緩和ケアの地域連携パスのワーキンググループの先生らの発言を見ていると、「患者の想いが届くように」、「患者の想いを共有できるように」等といった発言をいただいている。そういう意見を踏まえても、がん患者が緩和ケアを受けてどうなったかという視点をがん計画等に盛り込んでもらえると嬉しい。

- 緩和ケアと聞くと、治療がなくなった最後のものだという認識の方がまだ多いように感じる。がんと診断されたときにすでに緩和ケアの対応をしていただけると、がん患者はありがたいと感じるように思う。

→「基本的緩和ケア」と「専門的緩和ケア」のイメージが混在していると思う。病気になった時から提供されるのが「基本的緩和ケア」で、病状進行に応じて追加される麻薬や神経ブロック、緩和ケア病棟で行われる治療等が「専門的緩和ケア」である。「基本的緩和ケア」は緩和ケアという言葉をあえて用いずに行うこともあり、「専門的緩和ケア」が一般的にイメージされている緩和ケアであろう。「基本的緩和ケア」の普及は病院だけでなく、ぴあサポーター、市民を交えて環境づくりをしていくことが大事だと考えている。言葉の整理と緩和ケアの段階の理解が必要であろう。

以上

そ の 他

・次回会議は令和7年3月6日（木）同時刻、ZoomによるWeb開催とする予定。

以上のとおり報告します。

令和 6年11月 7日

滋賀県がん診療連携協議会 会長 様

緩和ケア推進部会 部会長 花木 宏治